

令和 8 年度 中和田中学校地域防災拠点運営委員会（第3回）

2026.10.19 畑中委員長

司会：星川 委員

記録：日和 副委員長

◎開催日：令和 8 年 10 月 19 日（月） 19：00～

◎会 場：中和田中学校会議室

◎参加者：・中和田中：松田哲治（校長）、吉田英人（副校長）、古屋大介（教務主任）

・泉区役所：久保田京（福祉保健課係長）、三樹久子（生活支援課係長）

・和泉中央南ハイツ自治会：佐藤 茂（会長）、運営委員会メンバー

・和泉台谷戸町内会：日和正義（会長）、運営委員会メンバー

・和泉東町内会：畑中祐一（会長）、運営委員会メンバー

◎議題

1. 挨拶 ⇒ 畑中委員長、松田校長、久保田係長、三樹係長

2. 令和8年度地域防災拠点運営資料（第1版）

前回配布分(第0版)からの主な変更／訂正内容は下記の通り。

(1)訓練プログラムの見学順序①～⑤を明記

(2)訓練の準備(各班の役割)と当日の流れにおいて、投光器、発電機の

使用方法説明はライセンス保持者に依頼することを明記

また、配布する靴カバーは使用後に持ち帰ってもらうことを明記

(3)中和田中学校避難訓練場所見取り図に、見学順序①～⑤を明記

(4)一般参加者への参集訓練案内状を添付

3. 今回のポイント

(1)訓練参加者目標は全体(委員会班員含む)200名規模。(⇒各自治会内でPRを強化)

台谷戸：50名 南ハイツ：35名 東町：50名、運営委員(班員)：65名

(2)無線機を3台購入(各町内会・自治会で1台ずつ)

⇒(株)インカムに手配中。

(IC-DPR7S PLUS(3台)※無線登録申請管理料込み →計¥128,040[税込み])

・各町内会・自治会の負担：¥25,000 ×3台

・委員会の区助成金負担額：¥53,910

★上記のほか、年間電波利用料（総務省へ）¥290×3台 必要

なお、次年度以降も、この方法で各町内会・自治会で毎年1台ずつ増やしていく。

ただし、5年に一度更新が必要¥9,000、年間電波利用料は台数増のたびに追加負担となるが、これらは委員会の区助成金から充当の予定

(3)ペット同行避難について

⇒校舎西側の金木工室前のスペースにて、区生活衛生課によるペットの避難条件、ケージ等の準備、避難場所の管理方法を紹介してもらう。 ⇒生活衛生課（西川）

(4)中学生ボランティアの活用

⇒中和田中に生徒の募集依頼中。(4名：見学誘導2名、備蓄品準備と配布2名)

次ページに続く

(5)備蓄庫・備蓄品の確認及び整理

⇒備蓄庫内備蓄品のチェック表により現状確認途中。(未確認項目：34)
確認は10月中旬に完了させる。

(6)期限到来食料品の避難者への配布(200名想定)

⇒期限到来食料品の配布のみとし、炊出しはしない。(時間的制約)

今回配布可能な食料は下記。(賞味期限：○令和9年1月、△6月、◇12月)

○保存パン10箱【200缶】○おかゆ5箱【100袋】○クラッカー3箱【210袋】

○ライスクッキー1箱【20個】△スープ2箱【90袋】◇水缶22箱【528缶】

★上記では、おかゆ、ライスクッキー、スープが不足となるため、
補填のためにレトルトカレーを追加購入する(100箱)

・配布パターンA(100名)：保存パン1缶、クラッカー1袋、おかゆ1袋、水缶2缶

・配布パターンB(100名)：保存パン1缶、クラッカー1袋、カレー1箱、水缶2缶

・残数：クラッカー10袋、ライスクッキー20個、スープ90袋、水缶128缶

(7)発電機、投光器のライセンス保持者の確保

⇒東町内会(齋藤誠氏)(堀尾氏)に依頼済み。

(8)無線機器の説明者の確保 ⇒南ハイツ自治会(関進也氏)に依頼する。

次回11/15(日) 9:00～防災拠点参集訓練(本番)です！

第4回 運営委員会は、令和9年 3/8(月) 19:00～中和田中会議室にて開催します。